

製品名: テネインウサギポリクローナル抗体**カタログ番号: APRab00562**

研究使用のみ

概要

説明	ウサギポリクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,IHC,ELISA
反応性	ヒト、マウス、ラット
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	ポリクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50% グリセロール、0.5% 保護タンパク質、0.02% アジ化ナトリウムを含む PBS 液 (pH 7.3)。
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:500-1:1000,IHC 1:50-1:100,ELISA 1:5000-1:20000
分子量	Calculated MW: 241 kDa; Observed MW: 241 kDa

抗原情報

遺伝子名	TNC
別名	TNC; HXB; Tenascin; TN; Cytotactin; GMEM; GP 150-225; Glioma-associated-extracellular matrix antigen; Hexabrachion; JI; Myotendinous antigen; Neuronectin; Tenascin-C; TN-C
遺伝子 ID	3371
SwissProt ID	P24821
免疫原	抗血清はヒト TNC の C 末端領域由来の合成ペプチドに対して作製された。アミノ酸範囲: 2151-2200

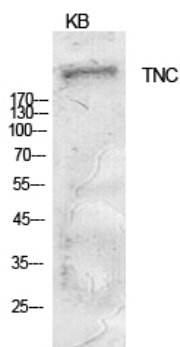
背景

細胞外マトリックスタンパク質のテネインファミリーには、テネイン C (サイトタクチンまたはテネインとも呼ばれる)、テネイン R (レストリクチン、TN-R またはヤヌシンとも呼ばれる)、およびテネイン X が含まれます。テネインタンパク質は基質接着分子 (SAM) として機能し、形態形成細胞の移動や器官形成など、多くの発生過程の制御に関与しています。テネインファミリータンパク質は、FNIII リピートをコードする領域における様々なスプライシングによって生じます。

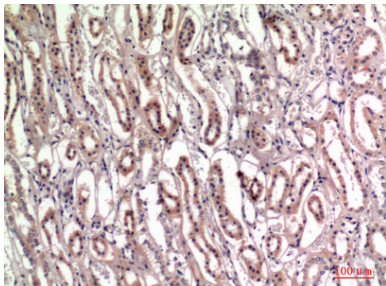
研究分野

神経科学

画像データ



テネイン抗体を使用した KB 溶解物中のテネインのウエスタン プロット分析。



テネイン抗体を使用したパラフィン包埋ヒト腎臓の免疫組織化学分析。抗原賦活化には高圧高温クエン酸ナトリウム pH 6.0 を使用しました。